

# 平成25年度社会教育委員会議10月定例会会議録

平成25年10月15日

201会議室

出席者 委員 9名

事務局 3名

文化課 2名

## 1 開 会

【議長】 台風が近づいているのでスムーズに進行したい。

【課長】 平成24年の決算委員会があり、出前講座の関係で対象を広げる事は検討できないか、人材登録制度において登録人数が減った、成人式において内容の改善、工夫等の質問、意見がいくつが出た。出前講座については、当課としても以前から意見が挙がっているため検討したい。人材登録については、申し出のあった人数なので、その結果減ったという事で答弁した。成人式については、現段階でも高い評価をいただいている。今後、この会議でもご意見をいただきたいと思う。国体が行われ多くの方に来ていただいた。今後の予定は19日に俳句コンテスト、国際理解講座公開講座、吹奏楽団定期演奏会が行われる。11月2日には小・中学生の主張大会がある。

## 2 報告事項

(1) 第四次青梅市生涯学習推進計画の進ちょく状況について

【事務局】 事務局から説明

(2) 平成24年度青梅市の社会教育について

【事務局】 事務局から説明

(3) 社会教育委員会議9月定例会議事録について

(報告資料1)

【事務局】 事務局から説明

## 3 協議事項

(1) 平成25年度青梅市芸術文化奨励賞表彰候補者の選定について

(協議資料1)

【文化課】 文化課から書道部門の説明

【議長】 5番の候補者の受賞した賞は、過去にも該当者がいるため適とする。6番の学年優勝杯は、上から4番目の賞である。今回は到達していないので否とする。7番の文部科学大臣賞は、両大会とも最高の賞であり適とする。8番は、最高賞のため適。9番の日本武道館会長賞は、上から5番目の賞である。次回頑張ってもらいたいので否とする。10番は、内閣総

理大臣賞、日本武道館大賞に続く賞で、最高の賞ではないが文部科学大臣奨励賞であり適とする。11番の文部科学大臣賞は、最高の賞である。年賀はがきコンクールのみ総務大臣に続く賞であるが適とする。12番は、最高賞のため適。

【文化課】 13番、14番の候補者については、交付基準表、過去の受賞一覧を参考にしていきたい。

【議長】 13番は、別表基準Bに該当し、過去にも該当者がいるため適とする。14番の秀作賞2回は、別表基準Bに該当し、昨年も同様の該当者がいるため適とする。

【文化課】 文化課から盆栽部門の説明

【議長】 環境大臣賞は素晴らしい賞であるが、参加資格のエリアが多摩地域に限られているので否とする。

【文化課】 文化課から技術、家庭部門の説明

【議長】 2番、3番については各都道府県代表として全国大会へ出品されたことは素晴らしいが、今回は大臣賞の受賞はないので否とする。昨年は同大会で厚生労働大臣賞受賞者がいた。

【文化課】 文化課からバレエ部門の説明

【議長】 バレエの基準はないが、トップクラスの賞ではないので、今回は否とし、次回頑張ってもらいたい。

【文化課】 文化課から団体部門の説明

【議長】 都代表として出場し、最優秀賞を受賞している。生徒の3分の1のメンバー交代がある中、部門で2番目の賞であり適とする。

【文化課】 本日の結果を11月7日の教育委員会に報告し、表彰者決定後20日に表彰式を行う予定

【議長】 文化奨励賞の予算はどこから出てくるのか。

【文化課】 美術館設立に貢献していただいた小島氏の寄付と市の予算を合わせた文化奨励基金から支出している。表彰の際、成人については奨励金、小・中学生には図書券を進呈している。

文化課退出

(2) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修会について

ア 日時 平成25年10月19日(土)午後1時30分～4時

イ 場所 奥多摩町文化会館

ウ 内容 第1部 事例発表 川野車人形子ども教室(奥多摩町)

第2部 情報交換会 グループに分かれて情報交換・発表

エ 出席者 議長、委員4名

随行 事務局1名

【事務局】 事務局から説明

( 3 ) 第 5 5 回全国社会教育研究大会三重大会について

ア 日 時 平成 2 5 年 1 0 月 2 4 日 ( 木 ) ~ 2 5 日 ( 金 )

イ 場 所 三重県営サンアリーナ他

ウ 出席者 議長、副議長  
          随行 事務局 1 名

【事務局】 事務局から説明

( 4 ) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について

ア 日 時 平成 2 5 年 1 2 月 7 日 ( 土 ) 午後 1 時 ~

イ 場 所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ テーマ 「我がまち意識」を育む社会教育

エ 出席者 議長、委員 4 名  
          随行 事務局 1 名

【事務局】 事務局から説明

【議 長】 都合がつく方はぜひ出席をしてほしい。

( 5 ) 平成 2 6 年青梅市成人式について

( 協議資料 2 )

【事務局】 事務局から説明

【議 長】 過去には、新成人が式の内容を企画したケースもあったと聞く。

【事務局】 当時の意見の中には地域ごとで行えば新成人が式自体にもっと  
関わるとあったが、会場等の関係から見送られた。

【議 長】 成人式のコンクールのような物があると聞いた。

【事務局】 青梅市も優良な式として紹介された事がある。

【議 長】 吹奏楽団や合唱団の発表、演奏があってもよい。

【委 員】 シンプルだが、事件等起きていない現状を考慮すると従来通り  
がよい。

( 6 ) 平成 2 6 年度社会教育関係団体補助金について

( 協議資料 3 )

【事務局】 事務局から説明

【議 長】 文化団体連盟広報誌を出しているがどのように評価されている  
のか。

【事務局】 従来 of 報告書に加え、受付の際チェックシート、ヒアリングを  
実施する予定

【議 長】 ボーイスカウトはどういった組織か。

【事務局】 市内に 3 団体あり、協議会として活動している。

【議 長】 文化団体連盟が出している広報誌は、どのように発行している  
のか。

【委 員】 補助金では足りず、広告料として各団体から徴収し発行してい  
る。

【事務局】 補助金を人件費等には充てられない。

【委員】 文化団体連盟は、公開講座にも参加しているので地域に還元はしている。

(7) 平成25年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰候補者の推薦について (協議資料4)

【事務局】 事務局から説明。3人の委員が対象となる。

【議長】 退任した委員で該当はないか。

【事務局】 該当はない。

#### 4 その他

【委員】 文化奨励賞交付基準施行からだいぶ期間が経っているが、見直しはないのか。

【事務局】 何らかの形で対応するものと思われる。担当課にその旨伝える。

【事務局】 冒頭の事業紹介に加え、11月の産業観光祭に社会教育課のブースを設け事業を行う。その際、明星大学の学生に協力を得て実施する。

次回定例会 11月19日(火)